

渡来から未来へ

高麗郡建郡 1300 年記念事業だより

http://komagun.jp/

# 1300 年浪漫 ROMAN 第 8 号

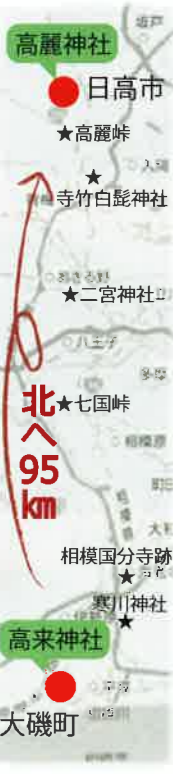
編集・発行 一般社団法人高麗 1300 (高麗郡建郡 1300 年記念事業委員会)  
〒350-1231 埼玉県日高市大字鹿山 283-5 201  
電話: 042-978-7432 / FAX: 042-978-7452 / Eメール: info@komagun.jp

2016 年 8 月 15 日



▶ 歴史ロマンにふれながら歩く若光ウオーク

「高麗王・若光ウオーク」(以下「若光ウオーク」)は 4 月 26 日〜29 日に初開催されました。高麗王の使者として来日し、後に高麗郡の初代郡司になったと考えられている人物です。スタートもゴールも駅。途中で、史跡や寺社を訪ね、歴史にも触れながらのウォーキング



## 神奈川県大磯町から埼玉県日高市へ北上

「高麗王・若光ウオーク」(以下「若光ウオーク」)は 4 月 26 日〜29 日に初開催されました。高麗王の使者として来日し、後に高麗郡の初代郡司になったと考えられている人物です。スタートもゴールも駅。途中で、史跡や寺社を訪ね、歴史にも触れながらのウォーキング

### 高麗王・若光ウオーク大好評

西暦 716 年、関東 7 力国から高麗人 1799 人が集められ、高麗郡が誕生しました。高句麗から日本へ渡り、関東各地で暮らしていた高麗人たちは、どんなルートで高麗郡の地へとやって来たのでしょうか。そんな、1300 年前の歴史ロマンを求めて歩く「高麗王・若光ウオーク」が今年 4 月に初開催。神奈川県大磯町から埼玉県日高市までの約 95 km を 4 日間かけて歩きました。

で、一日だけの参加もできます。1 日目、大磯の高来神社で安全を祈願し、80 人で出発。2 日目は相模国分寺跡を見学し、新緑を楽しみながら相模川のほとりを歩きました。雨が降った 3 日目は寒く、参加者は減ったものの、4 日目は 88 人が参加。ゴール周辺の巾着田では、高句麗衣装を着た「出迎え隊」の歓迎を受け、一緒ににぎやかに高麗神社へゴール! ご祭神に無事到着を報告した後、名物の高麗鍋がふるまわれました。若光ウオークの申込者数は 128 人、延べ参加者数 255 人。4 日間歩き通したのは 28 人でした。1300 年前、水や食料を求め、道なき道を進んだであろう当時の高麗人への、一歩一歩を踏みしめた参加者たち。「た

### ■若光伝説と大磯

大磯町の高麗山山頂の説明板には「若光は一族とつれて海を渡り大磯に上陸、日本に帰化してこの山のふもとの化粧坂あたりに住み、この地に大陸の文化をもたらしました。高麗若光と高句麗の人々が住んでいたことから、この地が高麗と呼ばれるようになりました」(環境省・神奈川県)と書かれています。高麗山には江戸時代まで高麗寺という寺があり、寺内には高麗神社(高麗権現社)がありました。明治の神仏分離・廃仏毀釈により廃寺とされ、山内の堂塔はことごとく破壊され、社だけが残りました。後に高来神社と改称し現在に至っています。

▶ 若光ウオーク実行委員会のメンバーたち。左から、小川満さん、遠藤晴夫さん、小松季司さん、江藤善章さんと、一般社団法人「高麗 1300」の小俣洋一郎さん、平野直樹さん



## 「若光ウオーク」誕生秘話

高麗王・若光ウオークは、不思議なめぐり合わせで企画がまとまりました。そのいきさつを紹介します。

### 不思議なめぐり合わせ

若光ウオークの話が持ち上がったのは昨年 11 月。「川越唐人揃い」というイベントを終え、主催者の小川さん、江藤さん、遠藤さんは楽しいお酒を飲んだ帰り道でした。遠藤さんは、韓国ソウルから東京までを歩く「21 世紀の朝鮮通信使友情ウオークの会」や、伊能忠敬にならい日本一周約 1 万 km を歩く「伊能ウオーク」など、壮大なウォーキングを主導してきたベテランです。「来年は高麗郡ができて 1300 年目だね」と話しているうちに 3 人は、以前たまたま大磯で若光伝説の案内板を見たことを思い出しました。大磯の高来神社から日高の高麗神社までをつなぐウォーキングをしたらど

うだろうかと。さっそく親交のある「高麗 1300」会員の小俣さんへ連絡を取りました。一方、小俣さんは、昨年 10 月の「高麗郡 1300 年大学」で、歴史ルポライター宮田太郎氏の講義を受け、大磯から日高まで北へまっすぐに延びる「高麗若光ライン」に興味をかき立てられていました。「若光ラインを中心に、遺跡などを組み入れたウォーキングを企画したい」。小俣さんは、高麗 1300 事務局長の平野さんと構想をあたためていました。しかし、やりたいという思いはあるものの、どのくらいのパースで歩いたらいいのか、休憩はどうするのかなどノウハウがありません。そんなところへ、ウォーキングのベテランたちからのお誘いが飛び込んできたのです。とんとん拍子に話は進み、一致団結してウォーキングを開催しようということになりました。

### 渾身のコース設定 安全も配慮して

小俣さんはさっそく地図を眺め、若光ラインを中心にコースを考えました。「たとえば若光ライン上に七国峠があります。鎌倉古道が通っていますが、鎌倉時代以前から使われていただろうとも言われている古道で、周辺には須恵器の登り窯も数多く出土しています。須恵器は渡来人たちが日本に伝えた古代の焼き物です。こうした、渡来人の足跡がうかがえる場所がいくつもあり、そこをつないでいきました。コースを考えるのが楽しくて仕方なかった」と小俣さん。実際に現地も下見し、ルートを組み立てていきました。12 月に入り、実行委員会メンバーみんなで下見をし、不備な点を修正しました。特に注意したのは安全面。歩道がなければルートを考え直し、休憩場所や昼食場所、トイレの場所もチェック。年が明けてから、4 コースすべてを実際に歩き、さらに修正を加え、詳細なコースをつくりあげました。「これほど精緻にできているコースプログラムは初めて見ました」と、コー



「こんな道があるなんて」と地元の人々が驚いた道もコースの中に。安全なルートを探した結果、発見

スづくりをねぎらう遠藤さん。伴走車も用意し、宿泊者の荷物を預かり、途中体調がすぐれない人が出ればすぐに対応できるように配慮しました。若光ウオークは注目を集め、各新聞紙上で紹介されました。「この企画を記者たちも評価してくれているとうれしく感じました」と平野さん。企画は大きな反響を呼び、連日申し込みが集中しました。そして迎えたウォーキング当日。好評に終わり、後日参加者に感想を募ったところ、多くのメッセージが届いています。(http://komagun.jp/で紹介)「このウォーキングを将来良い大会に発展させていきたい」「1300 年前、甲斐(山梨)、上野(群馬)など関東 7 力国から高麗人たちが高麗郡に集まってきた史実にもとづき、各地からのウォーキングも企画してみたい」「若光がいたと考えられる飛鳥(奈良)からはどうだろうか」(笑)。メンバーたちの夢は膨らんでいます。

#### 高麗王・若光ウオーク DATA

実施: 2016 年 4 月 26 日〜29 日 (4 月 16 日事前学習会実施)  
主催: 一般社団法人高麗 1300 (電 042・978・7432)  
高麗王・若光ウオーク実行委員会  
協力: サイボクハム、ストラマネジメントデザイン

執筆編集: 綿貫和美





丘陵を越えて



のどかな里山の風景



茶畑を見ながら歩く



木もれ日が美しい加治丘陵



さわやかな風が吹く入間川沿い



高麗峠を越えればいよいよゴール間近



3 巾着田で高句麗衣装の出迎え隊が激励

# 3 目

## 橋本駅 福生駅 丘陵と川を越え、相模から武蔵へと歩く



- ① JR橋本駅北口 0 km
  - 9時出発
  - 境川に沿う町田街道へ出る
  - 青木家住宅
  - 諏訪神社前から丘陵へ
- ② 相原中央公園 4 km
  - 古道・山道へ
  - 七国山最高地点
  - 標識あり
- ③ 七国峠 5 km
  - 新しい住宅街を歩く
  - みなみの中学校前ミニストップ
  - 畑の中の小道へ
  - 街中の道、丘を2つ越える
- ④ 富土森公園 9.8 km
  - 八王子側へ下りる
  - 学生ホールで休憩
  - ※丘陵を越えた所、一部危険
  - 秋川を渡り五日市街道へ
- ⑤ JR福生駅 24 km
  - 17時到着
  - 市街地を通り丘陵地帯へ
  - 昼食(コンビニあり)
  - ※日雨のため近くの飲食店へ
  - 多摩川をわたる
  - 玉川上水
- ⑥ 創価大学 15 km
  - 八王子側へ下りる
  - 学生ホールで休憩
  - ※丘陵を越えた所、一部危険
  - 秋川を渡り五日市街道へ
- ⑦ 二宮神社 20.5 km
  - 二宮考古館
  - (瀬戸岡古墳群出土品)
- ⑧ 七国峠 5 km
  - 新しい住宅街を歩く
  - みなみの中学校前ミニストップ
  - 畑の中の小道へ
  - 街中の道、丘を2つ越える

# 1 目

## 高来神社 海老名中央公園 大磯から寒川神社へ。相模川左岸段丘上を歩く



楽しみながら歩きましょうね!

ミライちゃん (トライくんの妹です)

- ① JR大磯駅
  - 10時半までに着
  - 国道1号
  - 高麗山が左に見える
- ② 高来神社 0 km
  - 11時出発式
  - 11時半出発
  - 街中の道
- ③ 平塚八幡宮 3 km
  - 国道46号直進
  - 東名ガード直前
- ④ 前鳥神社 6.4 km
  - ※昔付近に相模国府があった
  - 昼食(コンビニあり)
  - 相模川右岸土手道から神川橋へ
  - 長い参道を行くと新道へ
  - 3分の1に縮小された七重塔が見える
- ⑤ 寒川神社 11 km
  - 目九尻川沿道を少し歩く
  - ものみの塔を過ぎ、
- ⑥ 海老名中央公園 (海老名駅) 20 km
  - 17時到着
  - 17時半到着
  - 相模川右岸土手道から神川橋へ
  - 長い参道を行くと新道へ
  - 3分の1に縮小された七重塔が見える
- ⑦ 海老名中央公園 (海老名駅) 20 km
  - 17時到着
  - 17時半到着
  - 相模川右岸土手道から神川橋へ
  - 長い参道を行くと新道へ
  - 3分の1に縮小された七重塔が見える
- ⑧ センイレブン 13 km
  - 国道46号直進
  - 東名ガード直前
- ⑨ センイレブン 16 km
  - ものみの塔を過ぎ、

# 高麗王 若光ウオーク

### 徹底解剖!!



トライくん

実際に歩いたルートを紹介し



高来神社



楽しいランチタイム



『東海道五十三次』にも描かれた高麗山



相模川沿いを散策しながら



歩きながらのおしゃべりも楽しい

# 4 目

## 東福生駅 高麗神社 茶畑と丘陵を越え 高麗郡を歩く



- ① JR東福生駅東口 0 km
  - 9時出発
  - 横田基地沿いに国道16号を進む
  - 住宅街と畑の中の道
  - 歩道がないので注意
- ② 箱根ヶ崎駅 3.4 km
  - 加治丘陵を越え、高麗郡に入る
- ③ ザ・モールみずほ 5.4 km
  - 都県境の道が危険なので畑の中を回り道
  - 茶畑が広がる
- ④ 金子公民館 10 km
  - マミーマーケット
  - 丘陵を越え、いよいよ高麗郷へ
- ⑤ 寺竹白鬚神社 10.9 km
  - ※高麗神社と間わりのある神社
- ⑥ 駿河台大学 13.2 km
  - 学生食堂で昼食
  - 入間川沿いの道
- ⑦ 西武線飯能駅南口 17.2 km
  - 市街地を通り、高麗横町を抜ける
- ⑧ 飯能観光案内所 19.8 km
  - 丘陵を越え、いよいよ高麗郷へ
- ⑨ 高麗峠 21 km
  - 丘陵を下り高麗川を越える
- ⑩ 巾着田 22.7 km
  - 高麗郷の畑道を進む
- ⑪ 聖天院(高麗王廟) 25.3 km
  - 高麗郷の畑道を進む
- ⑫ 高麗神社 26 km
  - 17時半到着式

# 2 目

## 海老名中央公園 橋本駅 相模川左岸を歩く



- ① 小田急相模海老名駅
  - 10時半までに着
  - 国道1号
  - 高麗山が左に見える
- ② 海老名中央公園 0 km
  - 11時出発式
  - 11時半出発
  - 街中の道
- ③ 七重塔前 3 km
  - 国道46号直進
  - 東名ガード直前
- ④ 相模国分寺跡 0.5 km
  - ※昔付近に相模国府があった
  - 昼食(コンビニあり)
  - 相模川右岸土手道から神川橋へ
  - 長い参道を行くと新道へ
  - 3分の1に縮小された七重塔が見える
- ⑤ 田名向原遺跡公園 12 km
  - 目九尻川沿道を少し歩く
  - ものみの塔を過ぎ、
- ⑥ JR橋本駅北口 24 km
  - 17時到着
  - 17時半到着
  - 相模川右岸土手道から神川橋へ
  - 長い参道を行くと新道へ
  - 3分の1に縮小された七重塔が見える
- ⑦ 相模川ふれあい科学館 18 km
  - 国道46号直進
  - 東名ガード直前
- ⑧ 三段の滝広場 9 km
  - 河川敷の道へ下りる
  - 県道48号へ上がつてすぐ
- ⑨ 国分尼寺跡 1.4 km
  - 大和厚木バイパス
  - 新相模大橋から相模川左岸
- ⑩ 田名向原遺跡公園 12 km
  - 昼食(コンビニあり)
  - 段丘崖沿いをしばらく歩く
- ⑪ JR橋本駅北口 24 km
  - 17時到着
  - 17時半到着
  - 相模川右岸土手道から神川橋へ
  - 長い参道を行くと新道へ
  - 3分の1に縮小された七重塔が見える
- ⑫ 水と緑と風広場 6.4 km
  - 土手沿いの
  - 気持ちの良い道
- ⑬ 相模川ふれあい科学館 18 km
  - 水郷田名の土手道
  - 休憩中音楽でおもてなし